



君の世界に芽生えるものは

くおんじゅく

# 久遠塾

vol. 31



久遠塾 ☎ 080-2182-1379 13:00~21:00  
メールアドレス shiranuka.kuon@gmail.com  
HP <https://kuon-jukulocalinfojp.amebaownd.com>

長（社会）が着任し、それぞれの教科の専門家4人がそろいました。早いもので、高校に移転してから10ヶ月が経とうとしています。スタッフは一新されましたが、生徒の学びをサポートし、生徒に寄り添った学びの場を提供し続けていきたいと思います。

本年もスタッフ一同、どうぞよろしくお願いいたします。

て開塾し、考査前の週休日（11月20日、21日）と祝日（23日）も塾をオープンしました。通常時よりも多くの生徒が塾を利用し、21時の閉塾時間ぎりぎりまで学習する生徒もいました。生徒の努力している姿を見ると、我々スタッフも一所懸命に応援したくなるし「頑張らなくてはいけない！」という気持ちになりました。

「今日放課後塾行きます！」「先生、数学のテストで良い点とれたよ！」「久遠塾のこと、親にも話していますよ！」

いろいろな話を生徒とできるようになり、本当に嬉しい限りです。「自分自身を裏切らない努力の姿勢が、未来の結果として現れてくるのです」

## 久遠塾スタッフ



しばさわ ひろむ  
柴澤 大夢



久遠塾のスタッフ。左から佐貫、中川、向井、柴澤

## 後期中間考査前対策

新年あけましておめでとうございます。

令和3年は、塾長をはじめとする塾スタッフのメンバーが変わり、「新白糠町久遠塾」がスタートした年でした。塾が白糠町公民館から白糠高等学校図書室へ移転し、5月に中川（英語）、柴澤（数学）、8月に佐貫（国語）、9月に向井塾

11月24日から26日の3日間、後期中間考査が行われました。考査1週間前は「テスト対策」と称し

私は白糠町に移住してから9ヶ月が経ちました。時間が経つのは早いですね。

私は久遠塾に来る前、新潟県佐渡島で2年間、公立中高一貫校の教員として勤務していました。そのときの経験を、久遠塾で生かして活動しています。私は塾スタッフの中川とほぼ同時期に着任しました。着任当時に2人で高校の授業を参観し、できる限り生徒とのコミュニケーションをとつて、生徒との信頼関係を築いていったことを思い出します。

今では毎日、昼休みに多くの生徒が塾に訪れてくれます。

「ねえ、ちょっと聞いてよー」



休日に久遠塾で勉強している生徒たちの様子